

仁科芳雄博士顕彰 “ロボットコンテスト2025”開催要項

令和7年4月

1 趣 旨

科学技術の進歩はめざましく、新しい原理の探求と発見、それらを基礎とした技術の開発と利用は、豊かな人間生活を営む上に大きく寄与している。

創意工夫しながらロボットを製作し、競技に参加することを通して、科学する心を育むとともに、独創性や協調性、集中力を備えた健全な青少年の育成に資することを目的としている。今回は「多機能ロボでらくらく収穫」をテーマとして開催する。

2 主 催

公益財団法人 科学振興仁科財団・里庄町教育委員会

3 後 援 (予定)

岡山県教育委員会・山陽新聞社・RSK山陽放送株式会社・岡山県ケーブルテレビ振興協議会

4 競技会開催日時・場所

(1) 日 時 令和7年8月31日(日) 受 付 午前8時00分から
開会式 午前9時00分から

(2) 場 所 里庄中学校体育館(浅口郡里庄町大字里見2535・町役場東隣)
※ 受付当日、別紙様式“ロボットコンテスト2025”チェックシートを提出

5 競 技

(1) 所定時間内に、ルールに従いアイテムを搬送先(ゴール)に運びその得点を競うものとする。

(2) 競技は、中学校部門・高等学校部門に分けて実施する。

6 審査および審査員

審査は、別途に委嘱する審査員が行う。

7 賞

(1) 得 点 賞(賞状、トロフィー)

・中学校部門	優勝	準優勝	3位
・高等学校部門	優勝	準優勝	3位

(2) 仁科独創賞(賞状、トロフィー、副賞)

・特に優れたアイデアを持ち、機械的に優秀なロボット。
中学、高校 各1チーム

(3) アイディア賞(賞状、トロフィー)

・斬新なアイデアによる動作を実現したロボット。
中学、高校 合わせて3チーム

(4) チャレンジ賞(賞状、トロフィー)

・斬新なアイデアの実現に挑戦したロボット、または、機械的にユニークなロボット。
中学、高校 合わせて5チーム程度

(5) 特別賞(該当するロボットがあった場合)

(6) 参加賞(ロボコン2025ロゴ入りTシャツ。当日着用して出場する。)

8 参加申込み

(1) 別紙様式により、「参加チームごとの参加申込書」を提出する。

(提出先) 〒719-0303 浅口郡里庄町大字浜中892-1

公益財団法人 科学振興仁科財団 あて

電話 0865-64-4888 電子メール: nishina@nishina.town.satosho.okayama.jp

(2) 申込期限 第1次申込み 7月 5日(土) 参加申込書を提出(必郵送)

第2次申込み 8月 2日(土) 参加申込書を提出(メール可)

9 参加資格

参加者は、次の要件を全て満たすものとする。

(1) 岡山県内の中・高等学校に在学する生徒とする。

(2) ロボットは、学校の教育活動(教科・部活動・同好会等)の一環として担当教員の指導下で製作されたものとする。

(3) 参加は学校単位とし、担当教員は大会当日、生徒を引率するとともに全員がいずれかの係(審判係、進行係、放送係、記録係)を担当し、開会から閉会まで大会の運営に携わることとする。

(4) 1チームの構成員は3人以上8人以下とし、各校の参加チーム数の上限を4チームとする。1人の参加者が複数のチームに属することはできない。

※学科・教科・部活動等、教育活動の区分が異なり、担当教員が異なる場合に限り、それぞれを1校と見なすことができる。

※1チームの構成員が1人または2人も認めることとします。その場合は事前に事務局にご連絡ください。

10 ロボット製作補助金関係

アイテムを運ぶ機能を持ち、出場したマシンについて支給する。

11 事業分担および推進体制

(1) 事業分担

公益財団法人 科学振興仁科財団は、審査委員等の協力を得て、ロボットコンテストの企画・実施にあたる。

(2) 推進体制

① 参加校の担当教員若干人を運営委員に委嘱し、円滑な運営を図る。

② 参加校の担当教員等の協力を得て役割分担を定め、競技のスムーズな進行を図る。

12 広 報

ポスターと要項の配布のほか、テレビ・ラジオ・新聞等の協力を得て広報に努める。

13 その他

(1) 下記日程により、仁科会館の練習台、アイテムなどを利用することができる。

(要、事前予約)

8月26日(火)～8月29日(金) 10:00～12:00、13:00～16:00 の範囲で、

1日1回以内、2時間以内とする。食事を取ることはできない。

(2) 主催者は、テレビ番組製作と放送が行われるよう努める。

(3) 一般の観覧者席は2階とする。ただし、1階の後方(2階への階段付近)に観覧者用の納涼スペースを設けている。

(4) 出場全校の最終打ち合わせ会を8月24日(日)13時30分から予定している。
以下について打ち合わせるので、参加校の担当教員は全員参加することとする。

- ・会場について(競技コートの位置および各学校の待機場所)
- ・当日の進行について(開会式、予選、決勝トーナメント、閉会式)
- ・大会運営に係る担当教員の係分担と各係の仕事内容について
- ・競技規則の確認について